

対象国の条件:

研修コース番号:201984812-J002

案件番号:201984812

主分野課題:環境管理/廃棄物管理

副分野課題:

使用言語:英語

**案件概要**

廃棄物の最終処分場の改善技術の一つである準好気性埋立技術(福岡方式)について、設計・維持管理から周辺環境保全までを学び、導入促進と効果的な運営を図る。現地での実習が多く取り入れられるため、実践的な知識・技術の習得が期待できる。

目標/成果	対象組織/人材
<p><b>【案件目標】</b> 準好気性埋立(福岡方式)処分場の設計・維持管理手法を活用した最終処分場の改善計画が策定される。</p> <p><b>【成果】</b> 1. 国内外の廃棄物処分方式事例について概要を説明できる。 2. 準好気性埋立の設計手法について説明できる。 3. 準好気性埋立の維持管理手法について説明できる。 4. 最終処分場の環境管理について説明できる。 5. 最終処分場の改善のための計画が策定できる。</p>	<p><b>【対象組織】</b> 廃棄物処分場運営・維持管理を行う政府機関</p> <p><b>【対象人材】</b> 1. 処分場の運営・維持管理に従事している者 2. 当該分野で5年以上の職務経験を有する者 3. 50歳以下であること</p>

内 容	本邦研修期間	2019/9~2019/10
<p><b>【事前活動】</b> 参加者の管轄する地域にある最終処分場の概要・課題についてのレポート作成</p> <p><b>【本邦研修】</b> 1. 福岡市における廃棄物処分方式、国内外での準好気性埋立導入事例 2. 立地条件、準好気性埋立構造の理論・有効性、新規処分場の建設、既存処分場の改善 3. 受け入れ管理、埋立作業、覆土作業、浸出水処理 4. 廃棄物組成・浸出水の試料採取と分析、放流水水質の監視、周辺地下水の監視、発生ガスの監視、CDMへの応用 5. アクションプラン作成指導、ディスカッション</p>	担当課題部	地球環境部
	所管国内機関	JICA九州
	関係省庁	
	実施年度	2018~2020

主要協力機関 公益財団法人ふくおか環境財団

特記事項及びホームページ